

※各書類の日付は、全ての提出書類が揃って、市に申請する日付をご記入ください。

※各申請書類は、個人事業主の場合は住民票住所で記入してください。法人の場合は本店所在地を記入してください。

※各押印は印鑑証明の登録印をお願いします。

※各金額に記入については、漢数字を使わず、すべて数字でご記入ください。【（記入例）¥1,000,000円⇒OK、¥100万円⇒NG】

※借入人・連帯保証人両者で作成する様式（様式1号、2号、3号）について、訂正印は、両者のものが必要です。（なお、氏名、金額は訂正不可です）

令和4年 7月 〇日

借入申込書

（※）松山市で正業等業態貸付金を借入するために申請します。

【借入申込者】

住 所 松山市〇〇〇〇	連絡先 TEL ( XXX ) XXX-XXX
(法人) 法人名 (個人) 氏 名 松山 太郎	生年月日 昭和〇〇年 〇月 〇日 職 業 〇〇

※法人等の場合は、生年月日・職業は記入不要

【法人の記入例】

株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

【連帯保証人】

住 所 松山市△△△△	連絡先 TEL ( 000 ) 000-000
氏名 愛媛 花子	生年月日 昭和△△年 △月 △日 職 業 △△
極度額 ¥1,000,000	円

借入申込額と同額

【借入内容】

借入申込額	¥1,000,000 円
-------	--------------

令和4年 7月 ○日

(宛先) 松山市長

松山市中小企業等緊急資金返済計画書

申込の次月が始期

始期から6ヵ月以内  
で設定可

据置期間 令和 4年 8月 ~ 令和 5年 1月

支払期間	返済額
令和 5年 2月 ~ 令和 5年 6月	166,000円
令和 5年 7月	170,000円

最終月の1月前までは、返済額を定額に設定してください。

始期から1年  
(12ヵ月以内) であること

記入例の場合、R5.2~R5.7の6ヵ月間で100万円を返済するので、  
1回あたり100万円/6回=166,666円≒166,000円(167,000への  
の切上げや166,600や166,700の100円単位でも可)  
最終払いで調整して完済するため、最終月を除くR5.2~R5.6の支払  
いが16.6万円×5回=83万円で、最終月返済額は100万円と83万  
円の差額17万円。

私, 松山 太郎  
ます。

(借入人) 住 所 松山市〇〇〇〇

法人名・氏名 松山 太郎 松山印

私, 愛媛 花子 は、連帯保証人として、上記返済計画を認めます。

(連帯保証人) 住 所 松山市△△△△

氏 名 愛媛 花子 愛媛印

令和4年 7月 〇日

(宛先) 松山市長

## 松山市中小企業等緊急資金借用書

松山市中小企業等緊急資金短期貸付要綱に基づき、次のとおり借り受けします。

借入人 住 所 松山市〇〇〇〇  
法人名・氏名 松山 太郎

次の借入金について、借入人と連帯して債務を負担します。

連帯保証人 住 所 松山市△△△△  
氏 名 愛媛 花子

借入金額	¥1,000,000円
利子	無利子
据置期間	令和4年8月から令和5年1月まで
償還期間	令和5年2月から令和5年7月まで
償還方法	月賦
遅延利息	償還期限までに償還額の全部又は一部を償還しないときは、その期日の翌日から支払いする日までの期間の日数に応じ、当該遅延した金額に対し、年3パーセントの割合をもつて計算して得た金額を遅延利息として支払います。

(注) 借入人及び連帯保証人は、実印を押印し、印鑑登録証明書を添付して下さい。

(別紙)

記入例

令和4年 7月 〇日

## 計 算 書

(宛先) 松山市長

【法人の記入例】  
株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

(借入者)

所在地 松山市〇〇〇〇

法人名・氏名 松山 太郎

松  
山印

売上総利益の状況は下記のとおり相違ありません。

売上総利益の状況 (直近1カ月と2019年から2021年の同月比較)

	令和4年 6月(直近)	令和3年 6月	減少率
売上高	(A) 100 千円	(D) 100 千円	売上原価>0千円で 記載
売上原価 (製造原価)	(B) 50 千円	(E) 30 千円	-
売上総利益 (粗利益)	(A)-(B)=(C) 50 千円	(D)-(E)=(F) 70 千円	$(1 - (C)/(F)) \times 100$ 28.5%

・仕入(売上原価)がない場合、売上原価欄に原油価格や物価の高騰の影響を受ける経費を記載し、その理由を下欄に記載。

(別紙)

記入例

令和4年 7月 〇日

(宛先) 松山市長

申請者 郵便番号 XXX - XXXX

住 所 松山市〇〇〇〇

フリガナ マツヤマ タロウ

氏 名 松山 太郎

生年月日 大正 昭和 平成 〇年 〇月 〇日

【法人の記入例】  
株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

松  
印  
山

### 銀行等口座番号確認書

振 込 先	〇〇 銀行・金庫・組合		〇〇 本店・支店・支所・出張所
	口座種別	口座番号	口座名義人
	<input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座	XXXXXXXX	(フリガナ) マツヤマ タロウ (氏 名) 松山 太郎

※振込先の口座は、個人の場合は個人名義のものを、法人の場合は法人名義のものでお願いします。

※捺印は、申請書と同じ印鑑でお願いします。

(別紙)

記入例

令和4年 7月 〇日

(宛先) 松山市長

【法人の記入例】

株式会社〇〇

代表取締役〇〇

## 暴力団排除に係る誓約書

私, 松山太郎 は, 松山市中小企業等緊急資金短期貸付要綱第2条第2項の規定に基づき, 下記の事項について誓約します。

なお, 必要な場合には, 所轄警察署に照会することについて同意し, 当該事項に関する書類の提出を松山市長から求められた場合は, 指定された期日までに提出します。

### 記

私は, 次のいずれにも該当する者ではありません。

- (1) 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）
- (2) 暴力団員（法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）
- (3) 暴力団又は暴力団員によりその事業活動を実質的に支配されている者
- (4) 暴力団又は暴力団員によりその事業活動に実質的に関与を受けている者
- (5) 自己, 自社若しくは第三者の不正の利益を図り, 又は第三者に損害を加える目的をもって, 暴力団又は暴力団員を利用するなどしている者
- (6) 暴力団又は暴力団員に対して資金を提供し, 又は便宜を供与するなど直接的又は積極的に, 暴力団の維持又は運営に協力し, 又は関与している者
- (7) 暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを不当に利用している者
- (8) 暴力団員と密接な交友関係を有する者

令和 4年 7月 〇日

住 所 松山市〇〇〇〇

氏 名 松山 太郎

【法人の記入例】

株式会社〇〇

代表取締役〇〇

松印  
山

記入例

令和4年 7月 〇日

(宛先) 松山市長

(申請者)	
住所	松山市〇〇〇〇
ふりがな	まつやま たろう
氏名	松山 太郎

【法人の記入例】  
株式会社〇〇  
代表取締役〇〇

松印  
山

## 納付状況確認同意書

私は「松山市中小企業等緊急資金短期貸付」を申請するにあたり、必要書類である松山市発行の完納証明書を添付することが出来ません。

そのため、当該補助金の交付事務担当職員が、納税課に対し、松山市税の納付状況等について確認することに同意します。

なお、完納証明書の発行について、発行可能であると確認出来た場合は、当該補助金申請書類として添付することを承諾いたします。